

パブリックコメントの実施結果について

丹波篠山市無電柱化推進計画（案）に対する意見と回答

実施期間：令和8年2月20日（金）～令和8年3月23日（月）

受付人数（ご意見の数）：6名（11件）

No.	該当箇所	ご意見の概要	回答
1	P 7	道路上の地上機器設置は原則望ましくなく、民地活用も貸借では長期安定性の面で現実的でないうえ、マンホール等付随設備を含め想定以上の用地が必要となるため、特に城下町のような住宅が密集し道路と建物の距離が近い場所では、民地活用による地上機器設置は困難である。	ご意見のとおり、長期安定性の面を考慮し、7ページ④民地の活用2行目について、以下のとおり修正します。 【修正前】 地上機器の設置場所に民地の活用を検討します。 【修正後】 地上機器の設置場所に公共施設等の公有地や民地の活用を検討します。また、将来にわたり安定的に運用できるよう、賃貸借等による使用に加え、必要に応じて用地買収等も含めて適切な手法を検討します。
2	P 6	「民地への設置」や「柱状型機器」の検討よりも前に、対象路線から外れた支線道路の電柱上に変圧器を設置する方法を加えるべき。	ご意見のとおり、対象道路から外れた道路上の電柱への機器の設置について追記します。6ページ①電線共同溝方式9行目について、以下のとおり修正します。 【修正前】 現地の状況に応じて民地への設置や柱状型機器の・・・ 【修正後】 現地の状況に応じて脇道の電柱上や民地への設置、柱状型機器の・・・

No.	該当箇所	ご意見の概要	回答
3	P 6. 7	<p>2つの意見 (No. 1、2) 及び、御徒士町線、河原町通りの無電柱化の実績から、変圧器 (地上機器) の設置場所の選定順位は次の順を考慮した計画 (表現) とすべき。</p> <p>順位 1 市有地 (市有地・公園・公民館等)</p> <p>順位 2 支線道路の電柱上</p> <p>順位 3 民地 (用地買収)</p> <p>順位 4 柱状型機器 (景観上、本来避けるべきで、最終手段)</p>	<p>いただいた設置場所の優先順位に関するご意見は、今後、地上機器等の設置場所を検討する際に参考とさせていただきます。なお、設置場所については、道路条件や埋設物の状況、維持管理性、地権者調整等を踏まえ、関係者と協議のうえ決定します。</p>
4	全体	<p>河原町の無電柱化に伴い観光客が急増している現状をまのあたりにし、春日神社秋祭りの祭礼で、鉾山が本来の鉾を装着して町内を巡行する雄姿は今後の丹波篠山市の発展に必ず繋がると考えるため、河原町に続き上立町・下立町、呉服町・魚屋町・西町と鉾山巡行が開催される道路を最優先に無電柱化してほしい。</p>	<p>河原町通りの無電柱化による景観向上や観光面での効果に関するご意見は、本計画の「景観形成・観光振興」の観点とも整合します。いただいた鉾山巡行路の優先化に関するご意見は、今後、実施路線を検討する際に参考とさせていただきます。</p>
5	全体	<p>次の路線を優先的に無電柱化して頂きたい。</p> <p>1. ⑬市道河原町南堀端線、⑭市道御徒士町線 (南堀端から小川町の路線は城跡、御徒士町と河原町をつなぐ重要な順路であるため、観光資源としての価値UPのためにも早急実現すべきと考える。)</p> <p>2. ⑦市道中央線、⑧市道西町本線、⑨市道西岡屋立町線、⑩市道城東線 (無電柱化した河原町の2基の鉾山が復活しただけで他の7基は鉾無しのみである。巡行路全てを無電柱化し鉾山9基が揃って巡行する「本来の鉾山巡行」の復活を実現してほしい。)</p>	<p>既存の無電柱化区間をつなぐ連続性 (回遊性) の向上や、景観・観光面での効果に関するご意見として受け止めます。ご提示いただいた路線に関するご意見は、今後、実施路線を検討する際に参考とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	ご意見の概要	回答
6	全体	<p>バス路線であることや営業店舗が多いこと、通行量が多いこと等から長期間の交通規制が困難と思われる路線について、迂回配線（裏配線）が望ましいと考える。通行止めをする場合でも短い区間で区切るなどの工夫をしていただきたい。</p>	<p>具体の事業実施に向けた手法検討や施工計画、関係者調整を行う際に参考とさせていただきます。</p>
7	P. 5	<p>計画規模 500m というのは規模が小さく感じる。1つの方法だけに固執せず「歴史まちづくり法」の活用など他の方法での推進を検討し、一日も早く的確規模の無電柱化実現を期待します。</p>	<p>計画期間内の目標延長については、これまでの整備実績を踏まえ、施工は1年間当たり約 250m 程度を想定するとともに、関係者協議や設計に要する期間も考慮し、5年間で約 500m の無電柱化を目標として設定しています。財源については、国等の補助制度を含め、最適な補助メニューを活用した事業実施を検討します。</p>
8	全体	<p>銚山巡行路の無電柱化実現であるが、費用や実現までの時間を考えると、必ずしも巡行路全ての無電柱化をしなくても良いわけで、「道路を横断している電線」だけを地下へ入れるか、高さを1～2m引き上げるだけですむわけである。彦根、長浜、大津、京都などの銚山巡行路でもこの方法がとられており当地区でも是非採用して欲しいと思う。</p>	<p>横断電線への対策は、無電柱化（電柱・電線の撤去）とは目的や手法が異なる場合がありますが、景観への配慮等の観点から、課題解決のための方策の一つとして参考になります。また、地域の行事等に関するご意見も踏まえ、今後、関係者協議を含めた検討を行う際に参考とさせていただきます。</p>

No.	該当箇所	ご意見の概要	回答
9	全体	<p>伝建地区の無電柱化はまだ一部しかされていません。河原町と隣接する、小川町、東新町も実現することを望みます。さらに、立町、本通りが無電柱化となると、丹波篠山最大の春日神社秋祭り 9 台の鉾山が鉾先を付けて巡行という素晴らしい絵図化となるでしょう。このことが、観光客を増やすこと、すなわち丹波篠山市の活性化につながる大きな 1 つの対策と捉えます。一時も早く城下の無電柱化実現を強く願います。</p>	<p>城下町地区における無電柱化の拡大について、景観の向上や観光面での効果に関するご意見として受け止めます。ご要望の地区・路線に関するご意見は、今後、実施路線を検討する際に参考とさせていただきます。</p>
10	全体	<p>候補地が多いかと思われるが、特に城跡周囲地区は計画で終わらず実施が必要である。伝建地区に続けて、南濠端から小川町、伝建地区ではないが立町から西町は、特に急務であるのではないか。</p>	<p>城跡周辺等の優先性に関するご意見として受け止めます。いただいた内容は、今後、実施路線を検討する際に参考とさせていただきます。</p>
11	全体	<p>13番（市道河原町南堀端線）の小川町から南堀端が伝建地区であり、観光にも役立つと思われるため、無電柱化に最適と思います。今後⑧市道西町本線から⑨市道西岡屋立町線に繋がり、伝建地区として追加指定しやすくなると考えますので13番通りで進めてほしい。</p>	<p>既存整備区間との連続性や観光面での効果、将来のまちづくりを見据えたご意見として受け止めます。いただいた内容は、今後、実施路線を検討する際に参考とさせていただきます。</p>